

取り組みを言葉で伝える



第9号
2022年9月27日(火)
発行：河北新報社営業局
特別協力：SDGsとうほく

みやぎSDGs Farm
賛同企業
募集中!!
【申し込み・問い合わせ】
河北新報社営業局
TEL. 022-211-1318

「活動宣言」の内容を構想

「みやぎSDGsファーム」のプログラム「みやぎSDGs塾」の第1チーム後期・第4回講座が8月26日に河北新報社で開かれました。参加者は学びや思いを文章化する作業を通し、「伝え方」について考えました。

5WIH意識し 現状と考えを整理
後期4回目の「みやぎSDGs塾」の講座は「わたしのSDGs活動宣言」を作成する準備の時間です。「みやぎSDGsアンバサダー」として認定されるための最終課題に向けて、これまでの学びを振り返りまとめました。

参加者はまずワークシートに自分の取り組みを書き込んでいきます。勤務先の業務とSDGsとの関連性や、今後個人で実践したいことなどについて、5WIH(いつどこで、誰が、なぜ、何を、どのように)を重視し、自身の現状とこれからの活動の考えを整理しました。

次に参加者は、「伝わる文章の書き方15のポイント」の講義を受け、得られたヒントを生かしながら「わたしのSDGs活動宣言」の構想を練りました。「活動宣言」は、おの



(上)グループに分かれ、各企業および個人の取り組みや課題について情報交換する参加者 (左下)伝えたい内容をメモで整理するなどしながら、「わたしのSDGs活動宣言」の構想を練りました (右下)「伝わる文章の書き方15のポイント」の講義中、資料に目を通す参加者

参加者のVOICE

ワークシートでの作業を通して自分の業務とSDGsとの関連を明確に意識できるようになりました。「わたしのSDGs活動宣言」にも反映させたいと思います。

山一地所 山本健さん

「活動宣言」で何を伝えたいのか

「不動産業を通じて、住み続けられる町づくりに貢献する」「元気な企業として持続することで地域を活性化」など、多くの参加者が事業と地域との関わりに着目していました。

わが社のSDGs

私たちの主な仕事は「リサイクルを作り出す」ことです。廃プラスチックを再資源化するためにプラスチックと機械の研究開発を同時に行い、リサイクル事業者に提案しています。多くの企業が知識と技術を身につけ、リサイクルに取り組みようになれば、業界全体が変ります。

株式会社MSC 代表取締役 CEO 麦谷 貴司さん

「みやぎSDGsファーム」SDGs(持続可能な開発目標)の考え方を軸に宮城県内の企業や個人が協力体制を築き、より豊かな地域づくりを目指す取り組み。その推進役となる人材「みやぎSDGsアンバサダー」を育成するプログラムが「みやぎSDGs塾」です。

SDGs活動宣言の構想を発表する参加者

講座の最後には「SDGsとうほく」の紅邑晶子さんが講師。「この塾が、お互いの活動や考えを共有する機会になり、皆さんの刺激になっていけると感じるとコメントしました。紅邑さんの言葉どおり、毎回の講座ではメンバー同士が活発に意見を交わし、連携の可能性を探る様子が多く見られています。

環境問題の改善につながる

の仕組みが変わり、廃プラスチック問題を含む地球環境問題全体の改善につながることを考えています。廃プラスチック全てを素材として再利用するのはなく、エネルギー源として活用する方向性も重視しています。その方が環境負荷を抑え、循環型社会に近づけると考えています。

私たちの趣旨に共感してくれる事業者は増えていきます。今後は、リサイクルの問題点と解決案を広める活動にも今まで以上に力を入れていきたいです。

ブース-春秋

9月の河北新報にもSDGs関連のニュースが満載です。(18日付)とうほくSDGsアワードの表彰式があり、南三陸町戸倉地区でカキやワカメの養殖などを手がける「たみこの海パック」が大賞に選ばれた。地道に取り組むを続ける励みになる。(20日付)仙台市中心部のアーケード街では「SEINDAI」SDGs Weekが開かれ、各ブースでは食品ロスの削減策や差別解消に向けた取り組みなどを紹介して「SDGsへの関心を高めてもらおうとする動きがどんどん加速している」。今月は仙台弁けしの新しいエコバッグができた。洗えて繰り返し使えるし、おらが買ひ物カートを押ししている。めんこいデザインが、ローマ字の「KOKESU MART」がめんこいなや。燃料代が上がってきても、資源の無駄遣いを控えて、いただきます(もったいない)の気持ちをいづでもわしえねでいづペ。(みやぎSDGs塾長/仙台弁(けし))

SDGs活動宣言の構想を発表する参加者

「SDGs活動宣言」の構想を発表する参加者

- 第1チーム参加者(敬称略)**
- 【あすなろ学院】佐々木慶太、齋藤学【あんみつ】柴田真希【YES工房】大森丈広【いなかの駅やしまや】八島哲郎【H.Simple Design Studio】小山田陽【SKホールディングス】須貝祐美、千葉陸美【MSC】畠山伸悟、三浦綾子、本川悠子【エントワデザイン】佐藤寛和【及善蒲鉾店】及川善弥【おおさき地域創造研究会】伊藤電太【お茶の井ヶ田】石垣直哉【個別教室のアップル】畠山明【佐久】佐藤太一【スイコー】高橋加奈、村上佳穂、澤口祐紀、千葉由章【スタイルスグループ】千田佳子【竹鶏ファーム】赤利利恵【八幡町商店街ファンコミュニティ】星聡【蜂屋食品】蜂屋和彦【はなぶさ】安藤仁美【東松島みらいとし機構】高橋巧【フクダ・アンド・パートナーズ】千葉真紀子、加藤祐、阿部真美【Brilliant Days】石井由季子【ミライトス】鈴木圭介【山一地所】土門光晴、坂本末菜美、鈴木巧、山本健【リコージャパン】吾郷賢、高橋寿尚、吉岡瑞恵、成田憲治、渡邊信一郎、石橋光【WACO CREATE】岩村和哉、岩村優香【個人】千葉よかこ、津田隼利【学生】孫奇、WANG YUPING、佐藤和、丸山結子、奥山瑞己、中川連【オブザーバー】紅邑晶子、高橋好郎、高浦康有、川出裕佳

賛同企業・団体・個人

MSC, SUIKO, 日本製紙株式会社, F&P, みやぎ生協, 山一地所, RICOH, あすなろ学院, SKホールディングス, お茶の井ヶ田, 個別教室のアップル, 竹鶏ファーム, HOPE, エントワデザイン, 及善蒲鉾店, SFP, STYLES GROUP, 蜂屋食品, ミライトス株式会社, いなか道の駅やしまや, YES工房, H.Simple Design Studio, おおさき地域創造研究会, 佐久, 八幡町商店街ファンコミュニティ, Brilliant Days, WACO CREATE, 千葉よかこ, 津田隼利, 特別協力 SDGsとうほく, 協力 宮城県, JICA 東北, 東北大学大学院経済学研究科SDGsラボ, 尚綱学院大学SDGsアクション委員会